

屋上庭園や茶室のある二世帯住宅



Tさん宅は、子育てしやすい子育て世代、今までの生活スタイルを引き継いだ二世帯の完全分離型の二世帯住宅です。二階の開放的で北エースや屋上庭園を設け、それぞれが趣味や余裕を楽しんでいます。

築40年余りの実家を二世帯住宅に建て替える



20年ほど前に完成したTさん宅は、3世代が一つ屋根の下で楽しく暮らす二世帯住宅です。子育てに住むTさん夫妻は、アパート暮らししていた結婚当初のマイホームを思い直し、マンション購入も視野に入れて積極的だったそうです。その後、Tさんの実家をリフォームすることになり、Tさん夫妻と両親で相談した結果、築40年余りの実家を完全分離型の二世帯住宅に建て替えることになりました。

Tさん夫妻と両親が希望したのは、親子世帯を別階建てでつなぐ、見えない距離感が得られる2階建て。今まで1台分、かなった駐車スペースも、できるだけ広げたいと考えました。家づくりに当たって、Tさん夫妻は「戸建てでマンションのモジュールなどさまざまなタイプの住宅を参考に」と言います。

「建築士さんや業者さんには、各世帯の個別の希望や要望を具現化した間取りをあらかじめ3Dでシミュレーションしてもらって、私たちの期待以上のものを、私たちが頼んだのは、壁や床の色決めまでお願いしたい」と頼みます。

設計を担当したのは、教員していたお父さまの教え子でもある建築士です。趣味にも、10年以上前から興味が「このデザインをしてくれる人に設計してもらいたい」と目を惹かれた住宅の設計者でした。Tさん夫妻は、「この違倫的な出会いのおかげで、家づくりに踏み出すことができました」と振り返ります。



効率的に家事をこなして、余暇を充実させる住環境

比較的に通量の多い道路が通る住宅街に、緑を添えようとしたTさん宅。

1階の親世帯の一番のこだわりは、煎茶湯の設備であるお母さまのためにしつらえた茶室です。普段は休憩として使用する和室に、常設の入り口である「二口」の作り、茶の湯の作りがポイントです。手前には茶室が設けられるようにしています。「畳下や窓辺に収納を設けたり、愛用の茶だんすの置き場所を確保してくださったおかげで、茶湯は全て和室に収まっています」とお母さまはうれしそうです。

2階の子世帯は、キッチンから家事が済ませる、子育て世代に最適な間取り。「洗濯機はとんとんというので、家事が楽なから子どもが一目散らかできます」とお母さまは、キッチン、洗濯機、床、水回りを揃えて、家事動線をコンパクトにまとめた点もお褒め入り。そのほか子世帯には、小上がりの和室やコンパクトの子ども書斎などがあり、どの部屋も、窓からの採光を確保して取り込んで、自然な空間を表現することに注力しています。

外階段の最上へ行くと、菜園やデッキテラス、芝庭で完成された屋上庭園です。「ここでくわーベニューします。雨台なので夜も使えます」とTさんは満足そう。

実家の建て替えかほどなくて長女が誕生したという、幸せいっぱいの子世帯。新しく生まれ変わった住まいにも、家族の感受性しっかりと取り込めています。



所在地	那覇市
家族構成	両親、夫婦、子ども1人
総合設計	(有) 高空間設計工房
構造設計	(株) MAY 設計事務所
設備設計	(株) 設備計画
敷地面積	170.70㎡(51.6坪)
建築面積	101.71㎡(30.9坪)
延床面積	165.04㎡(49.7坪)
用途地域	第1種住居住宅用途地域
構造	鉄筋コンクリート造
完成時期	2011年6月
施工会社	建設(株)北森組
電気/水道電気工事	電気/水道電気工事
水道/ガス設備(株)	水道/ガス設備(株)
ガス/冷暖房(株)	ガス/冷暖房(株)
キッチン/水回り	キッチン/水回り